理運鑑定室

あの人たちを
理運で読み解く

今田 美桜 ×
チ・チャンウク

もし本当に
付き合ったら？

先にハマるのは？ 追うのは？ 同棲したら？
10歳差は武器？ ケンカしたら？ ドラマの“ ケミ” は？

公開エンタメ相性鑑定｜2026.09.26

riun-kantei.com

WHY NOW

韓国スター×今田美桜。恋愛ドラマの前に、“ 素の二人”を計算してみた。

今回の題材は『メリーベリーラブ』でW主演する今田美桜さんとチ・チャンウクさん。ここで知りたいのは、役柄の恋ではありません。出生データから先に二人の関係構造を計算して、もし本当に恋人だったらどうなるのかを、かなり俗っぽく見にいきます。

今回の野次馬テーマ	「どっちが先に惹かれる？」「追うのはどっち？」「会話は合う？」「同棲すると何で揉める？」「嫉妬と自由は？」「ケンカは長引く？」「10歳差はどう出る？」「共演のケミは武器になる？」

これは実際の交際を示す記事ではありません。現実の私生活を決めつけず、“もし恋人だったら？”という仮定で、計算済みの相性だけを本気で読みます。

RIUN KEY

結論から言うと、この二人。かなり“ 惹かれやすい”。でも、付き合った後の方が難しい。

会話・テンポ・価値観の接続はかなり強いです。太陽同士、太陽と水星、水星同士に安定した調和が並び、話していて「通じる」「テンポが合う」「相手の考えが入ってきやすい」組み合わせ。

そこへ金星と冥王星の非常にタイトな調和、火星と金星のスクエアが重なります。つまり、ただ気楽なだけではなく、妙に気になる・引力が強い・異性として意識すると温度が上がりやすい。

ただし同時に、太陽と土星、土星と水星、海王星と火星には緊張があります。近づいた後は、「好き」と「やりやすい」が同じにならない。片方が正しさや責任を持ち込むほど、もう片方は窮屈さや曖昧さを感じやすい。

理運KEY

> “ 入り口は軽快。引力は深い。問題は、関係を現実にした瞬間から。”

01

どっちが先にハマる？

この二人は「一目惚れで片方だけ暴走」より、会話の相性からじわっと距離が縮まり、気づいたら温度が上がっている方が自然。

太陽と水星、水星同士のトラインが出生時刻の全候補で成立しています。最初の入口はかなり分かりやすく、話しやすさです。仕事の打ち合わせ、雑談、ツッコミ、相手の言葉への返し。こういう小さな往復が続きやすい。

そのうえ今田さん側の金星とチ・チャンウクさん側の太陽のトラインは625候補中608で成立。完全固定ではありませんが、かなり高い支持です。今田さん側から見ると、相手の存在感や振る舞いを「いいな」と感じやすい筋が濃い。

一方、金星と冥王星のトラインは全候補で成立し、最小オーブはほぼ0度。これは“ 軽く好印象” で終わるより、関わるほど価値や魅力に深く入り込みやすい配置です。

俗っぽく言うと	最初から「好き！」より、話しやすい → なんか気になる → 思ったより気になってる。この順番が似合う二人。

02

追うのはどっち？ 主導権は？

固定的に“ 男が追う／女が追う” とは出ません。ただ、関係を熱くするスイッチはかなり強い。

火星と金星のスクエアが全625候補で成立しています。これは恋愛の引力と行動のテンポが同じではない組み合わせ。惹かれるからこそ、相手の出方が気になる。近づけば近づくほど「今それ？」「そこまで行く？」のズレも出やすい。

火星同士はセクスタイルで安定。行動そのものは合わせやすく、仕事や一緒に何かをする場面では動きやすい。だから、関係を進める場面でも“ どちらか一方だけが永遠に追う” より、片方がきっかけを作ると、もう片方も動く形になりやすい。

ただし海王星と火星のオポジションが極めてタイトです。ここは「相手も同じ温度だと思った」「今は進む場面だと思った」がズレる余地。恋愛なら、匂わせ合戦より言葉にした方が圧倒的に強い二人です。

理運KEY

> “ 追う・追われるより、片方が火をつけると二人とも動く。ただし察し合いにすると迷子になる。”

03

会話は合う？ たぶん、ここが一番強い。

太陽×水星が双方向でトライン、水星×水星もトライン。これは今回の計算で最も読みやすい強みの一つです。考え方の説明、話の展開、言葉のキャッチボールがつながりやすい。

恋人なら、無言でベタベタするだけの関係より、くだらない話をして笑う、仕事の話をする、相手の発想に乗っかる、という時間が関係を育てます。共演ならなおさら、台詞の受け渡しやテンポ感に“ 相手が何をしたいか分かる” 感覚が出やすい。

ただし土星と水星のスクエアも安定しています。仲が深くなるほど、片方の言い方が先生っぽくなる／もう片方が『分かってるって』となる場面はあり得ます。普段は通じるからこそ、正論モードに入った時だけ急に空気が重くなる。

ケンカの地雷	「説明してるだけ」vs「責められてる気がする」。この変換が起きたら長引きやすい。

04

デートしたら？“ 何するか” より“ 誰とやるか” で楽しくなる。

太陽同士のトライン、火星同士のセクスタイルが安定。基本的なテンポと行動の噛み合わせがあるため、予定を立てて出かける日も、思いつきで動く日も合わせやすい。

金星と海王星のセクスタイルも全候補で成立。雰囲気、作品、音楽、景色、ちょっと非日常な体験のような“ ムードを共有する時間” が関係を柔らかくしやすい。

一方で海王星と火星の強い緊張があるので、予定が曖昧すぎると片方だけが動いている感じになりやすい。『どこでもいいよ』を二人でやるより、今日はこっち、次はそっちと交互に決めた方が楽。

俗っぽく言えば、映える店だけを巡るより、移動中に喋ってる時間の方が後から残るタイプです。

05

同棲したら？
恋愛より、ここで“ 現実” が出る。

この二人の相性は、楽しい入口に比べて生活化した時の課題がはっきりしています。太陽と土星のスクエアは、責任・ルール・時間・役割分担を持ち込むほど圧が出やすい配置。

例えば、片づけ、帰宅時間、予定共有、仕事優先、家事のやり方。どちらかが『普通こうするでしょ』と基準を置くと、もう片方は管理されている感覚を持ちやすい。

ただ、会話の相性自体は強い。だから相性が悪いのではなく、ルールを暗黙にしないことが重要です。最初に決めて、合わなければ更新する。この二人は“ 察して当然” より“ 話して設計” が合う。

同棲あるある予想	付き合う前：「話してるだけで楽しい」 同棲後：「それ、毎回そうする？」 ——問題は愛情より運用。

06

嫉妬する？ 束縛する？

“ 軽い恋” より深くなりやすいぶん、距離の取り方は雑にしない方がいい。

金星と冥王星の非常に強い調和は、関係に深く関与しやすい一方、金星・冥王星の辞書上は親密さと強度がテーマになります。今回のトラインでは支配を断定する根拠ではありませんが、どうでもいい相手として放置しにくい。

そこへ火星と金星のスクエア。好きだから近づく、近づくと相手の反応が気になる。恋愛の温度差が見えた瞬間に、普段より敏感になりやすい。

ただし『束縛が激しい人』と人物断定するのは計算以上です。二人の関係として言えるのは、自由にしておけば全部うまくいく組み合わせでも、常に一緒なら安心する組み合わせでもないということ。

理運KEY

> “ 自由は必要。でも、放置は違う。距離を取るなら理由を言う。 ”

07

ケンカしたら？
口ゲンカより“ 温度差” が怖い。

水星同士は調和しているので、言葉そのものは通じます。だから典型的な『何を言っても話が通じない二人』ではありません。

問題は、土星が絡むと会話が重くなること。そして海王星と火星のオポジションがほぼ正確に成立していることです。行動の意図が曖昧になった時、『なんでそうしたの？』『いや、そういう意味じゃない』が起こりやすい。

火星×金星のスクエアもあるため、感情が熱い時に距離を詰める側と、いったん落ち着きたい側がズレると火種になります。

仲直りの最短ルート	正しさの勝負をやめて、事実 → 自分の意図 → 次どうするかの順で話す。普段の会話力が高い二人なので、ここへ戻れれば修復は早い。

08

約10歳差。これ、相性ではプラス？マイナス？

年齢差そのものを吉凶に変換するルールは今回の計算にはありません。なので『10歳差だから合う』とは読みません。

ただし二人の相性には太陽×土星、土星×水星の緊張があり、経験・責任・正しさ・指導する／されるという構図が関係の中で出やすい。現実に年齢差があることで、このテーマが目立つ場面は想像しやすいです。

良く出れば、落ち着きや経験が関係の土台になる。悪く出れば、アドバイスが説教に変わる。年上・年下という役割を固定しすぎず、対等に話せる時の方がこの二人の強い水星相性を活かせます。

つまり年齢差が問題なのではなく、年齢差を“ 上下関係” に変えた瞬間が問題。

09

長く付き合ったら？“ 好き”だけでは続かない。でも、話せるのは強い。

長期では、金星×冥王星の深さと太陽同士の調和が強み。関係が薄くなりにくく、相手の存在が自分の価値観へ入り込みやすい。

一方、太陽×土星は“ 関係を現実にする力”にも“ 重くする力”にもなります。責任を持つ、約束を守る、生活を整える方向なら建設的。相手を矯正する方向へ行くと苦しくなる。

四柱推命では、出生時刻不明の全候補を処理した結果、日主は一つに固定されません。ただ最有力の候補帯では、チ・チャンウクさん側の木が今田さん側の火を生じる関係が多く、片方の働きかけがもう片方の表現や動きを押し出す構造が出ています。

同時に日支間の『破』など可変の摩擦も高い支持で出るため、生活の細部まで完全一致というより、刺激を与え合うから動く二人として読む方が自然です。

10

仕事仲間なら？ むしろ相当やりやすい。

恋愛では強すぎる引力や曖昧さが問題になりますが、仕事では太陽・水星・火星の調和がかなり使いやすい。相手の意図を拾う、返す、テンポを合わせる、動きながら修正する。

特に会話の相性が強いため、ドラマの掛け合いではセリフだけでなく“ 間”や反応の速さが武器になりやすい組み合わせです。

さらに金星×海王星、金星×冥王星は、画面上の雰囲気や関係の濃さを作る方向へ使える余地があります。恋愛作品で必要な『ただ会話しているだけなのに、何かあるように見える』という質感には追い風。

ただし人物相性だけで作品の視聴率やヒットを断定はしません。言えるのは、共演相性の観点では“ ケミを作れる材料がかなりある”というところまでです。

11

『メリーベリーラブ』のケミは？

計算だけ先に見るなら、期待したくなる材料はある。

恋愛ドラマで見たいのは、最初から全部噛み合う二人より、会話は合うのに恋愛になると少しズレる二人だったりします。今回の計算はまさにそこ。

太陽・水星の調和で会話は自然。金星・冥王星で引力は深い。火星・金星のスクエアで恋愛のテンポには摩擦。海王星・火星で『その気なの？違うの？』という曖昧さも生まれやすい。

つまり、ラブコメでおいしい「喋れる」「惹かれる」「でも簡単には噛み合わない」が同時にある。

理運KEY

> “ 友達ならスムーズ。恋にした瞬間、急に面倒になる。だからドラマでは面白い。”

CALCULATION

なぜ、そう読んだ？

出生時刻が不明でも、25候補×25候補＝625通りを計算し、全候補で残った関係を主軸にしています。

計算上の根拠	この鑑定での読み
太陽 △ 太陽｜625/625	基本テンポ・自己方向が合わせやすい。
太陽 △ 水星／水星 △ 太陽｜各625/625	考えと自己表現が双方向につながりやすい。
水星 △ 水星｜625/625	会話・理解・説明の接続が強い。
金星 △ 冥王星｜625/625｜最小オーブ約0.01°	魅力や価値への関与が深くなりやすい。
火星 □ 金星｜625/625	惹かれ方と行動テンポに摩擦。恋愛の熱を作る一方、ズレも出る。
火星 ☒ 火星｜625/625	一緒に動く・実行するテンポは合わせやすい。
太陽 □ 土星｜625/625	責任・基準・正しさが圧になりやすい。
土星 □ 水星｜625/625	会話が評価・指導モードになると重くなりやすい。
海王星 ☒ 火星｜625/625｜最小オーブ約0.0004°	行動意図と理想・曖昧さのズレが非常に強いテーマ。
四柱推命｜625候補ペア	出生地・歴史的タイムゾーンを反映。日主・日支は可変として保持し、固定していない。

出生データ

今田美桜：1997年3月5日／福岡県（出生時刻不明）
チ・チャンウク：1987年7月5日／韓国・安養市（出生時刻不明）

チ・チャンウクさんは日本式五格姓名判断の適用対象外として処理し、姓名判断を二人の相性根拠には混ぜていません。

FINAL

で、結局この二人。付き合ったらどうなる？

かなり惹かれやすい。かなり話しやすい。仕事なら、なお強い。

でも恋人になると、会話が合うことと生活が合うことは別だと気づきやすい。惹かれる力が強いぶん、曖昧な距離の取り方や『分かるでしょ』が一番の敵になります。

逆に言えば、言葉にすることさえサボらなければ、この二人にはちゃんと話し合える土台がある。軽快さと深さが同居しているから、簡単ではないけれど、退屈もしにくい。

理運の一言

> “ 恋になる前はラク。恋になった後は濃い。そこが、この二人の面白さ。”

SHARE FREE

この公開鑑定PDFは、理運鑑定室が権利を持つ文章・独自図表・独自デザインについて、非改変・非販売・出典保持の範囲で自由にシェアしていただけます。SNS・LINE・ブログ等での紹介も歓迎しています。

今度は、あなた自身を理運で読み解く。

芸能人やキャラクターだけではなく、あなた自身、気になる相手、恋人、夫婦、家族、職場の人についても、同じ計算方式から個別に読み解きます。

理運鑑定室
運を、理で読み解く。
riun-kantei.com